

マクセルが「Asia IP Elite 2024」に選出



Asia IP Elite 2024 の表彰盾

マクセル株式会社(以下、マクセル)は、国際的に権威のある知財メディア Intellectual Asset Management(以下、IAM)より、知財をビジネス戦略の中核に位置付けている企業の1つとして、「Asia IP Elite 2024」(アジア知財エリート)に選出され、このたびその授賞式が行われました。これまでのマクセルの知財活動が高く評価されたものです。

「Asia IP Elite」は、「知的財産の取引、紛争、移転に積極的に関与している、あるいは知的財産から価値を引き出す革新的なアプローチをとっている知的財産専門部門を持つ企業」と認められた組織が選出されます。今年は93社(うち日本企業は25社)が選出され、11月20日に授賞式が行われました。マクセルは2018、2019、2022、2023年に続き5回目(2020、2021年は新型コロナウイルス感染症拡大により中断)の選出となりました。

マクセルはこれまで、自社および他社の知財を適切に尊重してきました。今後も優れた技術の開発を通じ、社会に貢献する企業の一員として知財活動を推進していきます。

■「Asia IP Elite 2024」の関連ページ

<https://events.iam-media.com/event/IPBCASIA2024-JPN/websitePage:d1618c01-1ce1-4c24-a039-70aeb6f2fa05>

■商標

記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。

■お問い合わせ先

マクセル株式会社 コーポレート・コミュニケーション本部

お問い合わせフォーム:<https://maxell.tayori.com/f/tayori-01/>

以上

ニュースリリース、お知らせに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日時点のものです。
予告なしに変更され、発表日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
